

## 大学院の沿革

2004年11月30日に、株式会社ビジネス・ブレークスルーは、「ビジネス・ブレークスルー大学院大学(専門職大学院)」の設置認可を文部科学大臣より取得し、2005年4月1日に大学院経営学研究科を開学した。その背景として、東京都千代田区が構造改革特別区域計画として、2003年10月に従来の学校教育と実社会を結びつけるキャリア教育の推進を目的とした「キャリア教育推進特区」の認定を受け、同区において株式会社による学校設置が可能となった。(キャリア教育推進特区 811・816・828・829号)

2010年4月、「ビジネス・ブレークスルー大学」の開学に伴い、大学院については校名を「ビジネス・ブレークスルー大学大学院」へ改称した。

大学院経営学研究科(以下、本大学院)は2年制の修士課程を有し、経営のプロフェッショナルを養成するビジネススクールである。「経営管理修士(通称、MBA)」の学位を授与する。

経営大学院として国内初の遠隔(オンライン)教育を活かした学習システムAirCampus®による最先端の教育環境をもとに、グローバル化が進む今日のビジネス界において常に世界に開かれたプロフェッショナル・スクールとして、世界で活躍できる企業人・事業家・起業家を養成することを目指している。

国内企業に対して、本大学院教員によるセミナーが年数回実施され、高い評価を受けるとともに、本大学院の修了生として経営者や有名企業の経営幹部および幹部候補を多数輩出してきた。本大学院は開学来 15 年間、産業界の支持を得ており、2021 年 3 月には、本大学院の修了生が 1,445 人となった。